



西早稲田中だより

新宿区立西早稲田中学校 03(3205)9674

「開校10周年記念式典を終えて」 校長 片倉 元次

校庭の木の葉もよい色付きを見せるころとなりました。11月7日（土）の西早稲田祭には大勢の皆様のご来場をいただきありがとうございました。午後の開校10周年記念式典は、新宿区長吉住健一様をはじめ日頃より本校にご支援をいただいている多数の方々のご臨席を賜り、盛大に挙行することができました。重ねて御礼申し上げます。

式典の結びに開校10周年記念ソング「旅立ちの歌」（作詞：西早稲田中学校+菊池陽太 作曲：菊池陽太 編曲：木下愛子）を全校で合唱しました。生徒の歌声がコズミックセンターの大体育室に響き渡り、皆様から大きな拍手が起こりました。その後行われた祝賀会も本校ゆかりの皆様の歓声が沸きあがるともすばらしい会になりました。

このような式典・祝賀会が行えますのも、戸塚第一中学校、戸山中学校、そして西早稲田中学校の歴代の校長先生、教職員、卒業生、保護者の皆様と地域の方々が築かれた輝かしい伝統と校風があるからこそであり、式典・祝賀会を終えて西早稲田中学校を支えてくださる環境の素晴らしさを実感しております。また、この年に西早稲田中学校で生徒と一緒に感動的な経験ができる幸せを感じざるを得ません。

迎えた10周年を単なる歳月の節目とすることなく、新しく発展する契機としたいと思います。本校は来年度から地域協働学校となります。学校・家庭・地域が相互信頼に基づいた「新たな関係」を創り上げていくことを通して、「地域とともに学校づくり」「学校を拠点とした地域づくり」を進めていくことができたらと考えております。また新たな気持ちで、校歌にもありますとおり新しい歴史をつくるべく西早稲田中学校の教育を推進してまいりますので、今後ともご支援のほどお願い申し上げます。

結びになりましたが、石貫委員長さんをはじめ記念事業実行委員会の方々、PTAの皆様にはご多用の中、絶大なるご支援をいただきました。心より御礼申し上げます。

<開校10周年記念式典>



開校10周年記念式典では、生徒会による学校紹介のプレゼンテーションや、式典ソング「旅立ちの歌」が歌われました。「旅立ちの歌」は、西早稲田中学校生徒達から集められた歌詞を元に作曲した曲です。コズミックセンターでの本番では、プロのピアノと弦楽器の五重奏という、とても豪華な編成の伴奏が付き、生徒にとっても貴重な体験となりました。生徒たちは、式典に相応しい堂々とした姿で体いっぱい声を出していました。

（音楽科 菊池 陽太）

<西早稲田祭>



今年度の西早稲田祭は、合唱コンクール形式で行われました。どのクラスも、クラスメイト同士お互いのことを考え、協力し、声だけでなく心のハーモニーとなって、コズミックセンターに響き渡りました。

優勝は……

1年4組 自由曲「この地球のどこかで」

トップバッターながら、大きな歌声を出し、まっすぐな心が伝わりました。

2年3組 自由曲「時を越えて」

全員が緊張感を持って、クラスが一体となった歌声でした。

3年1組 自由曲「YELL」

3年生らしい貫禄を感じる歌声で、堂々の優勝でした。

<新宿区教育委員会教育課題研究校研究発表会>



10月21日（水）、新宿区教育委員会教育課題研究発表会が行われました。本校は、平成26年度・27年度の2年間にわたり、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ「すべての生徒にわかりやすい学習指導」「誰もが生活しやすい環境」を求めて研修してきました。今回の研究を通して、学習指導や環境の見直しをしてみると、改善すべき点が多くあり、日々発見、日々進歩の連続でした。例えば授業では、その日の学習の見通しを示したり、一人一人の学習スタイルに応じた指導を工夫したりしました。環境面では、教室表示の多言語化や、ごみの分別、清掃用具の整頓について、図や写真を使って視覚的にわかりやすくしたり、ルールを明確に示したりするなどの工夫をしました。

今後も今回の研究の成果を生かして、ユニバーサルデザインの視点から、学習指導や環境の改善の取り組みを深めていけたらと思います。

（研究主任 川上 裕志）